

健康セミナー

『高齢者施設のご紹介』

宮崎江南病院附属介護老人保健施設
支援相談員

万が一、自宅での生活が難しくなったら

- 入院により、足腰が弱ってしまい、歩けなくなった
 - 同居の家族が入院等により、身の回りの支援をする方がいなくなった
- など、様々な理由で自宅での生活ができなくなる場合があるかもしれない……。

こんな時に

ご本人並びにご家族が安心できるよう、高齢者施設のご紹介をさせていただきます。

施設の種類

- 介護付有料老人ホーム
- 住宅型有料老人ホーム
- サービス付き高齢者向け住宅
- グループホーム
- ケアハウス
- 特別養護老人ホーム(特養)
- 介護老人保健施設(老健)
- 介護医療院

介護付有料老人ホーム

条件	要支援2～要介護5の認定の方 ※要支援の方で入居できる施設が少ない印象
特徴	医療ケアに対応できる施設が多い(看護師配置) サービスの幅が広い
定員	30～100名程度
料金	月額10～15万円 + 介護保険料1～3割

住宅型有料老人ホーム

条件	自立又は要支援1～要介護5の認定の方 ※自立や要支援の方が入居できる施設は少ない印象
特徴	外部サービスが受けられる (併設しているヘルパーやデイサービス、訪問看護や福祉用具レンタルなど)
定員	10～30名程度
料金	月額10万円前後 + 介護保険料1～3割 もっと安いところもある 介護付有料老人ホームよりは安い印象

サービス付き高齢者向け住宅

条件	60歳以上 自立又は要支援1～要介護5の認定の方
特徴	60歳以上であれば入居可能 外部サービスが受けられる
定員	20～50名程度
料金	月額12～15万円 + 介護保険料1～3割 もっと高いところもある、家賃が様々

グループホーム

条件	要支援2～要介護5の認定の方
特徴	認知症の専門的なケアが受けられる 医療ケアが受けられない場合もある
定員	9名程度
料金	月額10～15万円程度

ケアハウス

条件	65歳以上の高齢者または夫婦のどちらかが60歳以上 介護型もあり、要介護1～5の認定の方
特徴	利用料が安い 自立から要介護となっても入居継続ができる
定員	20～50名
料金	約8～18万円(前年度の収入や要介護度で異なる) 別途初期費用がかかる施設もある

特別養護老人ホーム

条件	要介護3以上
特徴	長期入所が可能(看取りも可) 医療ケアも可能であるが限定的 個室のみの施設もある(ユニット型)
定員	50名前後
料金	課税世帯、年金収入、貯蓄等によって異なる 大部屋 5~8万円 個室 10~15万円 介護保険負担割合によってはもっと高いことも

介護老人保健施設

条件	要介護1以上
特徴	医療ケア、リハビリが充実 終身施設ではない(在宅復帰施設) 看取りも可
定員	80名前後
料金	課税世帯、年金収入、貯蓄等によって異なる 大部屋 7~11万円 個室 8~15万円 介護保険負担割合によってはもっと高いことも

介護医療院

条件	要介護4~5 医療ケアが必要な方
特徴	医療的な管理が充実 長期入院が可能 常に看護師と医師がいる
定員	80名前後
料金	課税世帯、年金収入、貯蓄等によって異なる 大部屋 7~11万円 個室 8~15万円 介護保険負担割合によってはもっと高いことも

まとめ

- 今回の施設は、介護保険の認定を受けている施設がほとんど
- 認定を受けるには、届け出が必要
- まずは、**かかりつけ医**や**地域包括支援センター**、**宮崎市介護保険課**等にご相談ください。
- 施設についても同様に相談していただければ、紹介していただけたと思います
- **当院及び当施設でも構いません**

最後に当施設のご紹介



個室



2床室



4床室



食堂

